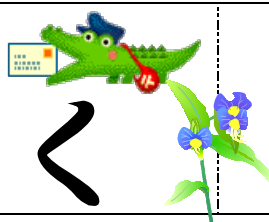


みなとのたより

らしく



湊小学校通信

H. 30. 6. 21

NO. 3

文責：川村・比内

全力が生んだ感動！

5月26日(土)に多くの来賓、保護者の皆さんに來校いただき運動会を行うことができました。今年度のテーマは「燃やせ湊魂・闘志と絆で全力宣言！」でした。このテーマどおり、子どもたちは最初の入場行進から閉会式後の選手退場まで元気に、全力でがんばる姿を見せてくれました。今年度は個人戦の白組、団体戦の赤組の傾向が強く、どちらも接戦でしたが午後の部で団体戦の殆どを制した赤組が3年連続優勝を果たしました。結果がわかった時に、負けた白組も勝った赤組も涙を流す子どもがいて一生懸命にがんばっていたということがよくわかりました。「涙の運動会」は私の経験でもなかったことで、テーマに向かって努力した子どもたちの涙は私にとっても貴重な経験となりました。ここまで指導した本校職員と厳しい練習に耐えた子どもたち、その子どもを支えてくださった保護者の皆さんに感謝したいと思います。



最後まで集中した行進



全力でやった応援合戦

来年度も見ている皆さんに感動を与えられる運動会になるようがんばりたいと思います。

<ここがよかった運動会>

- ① 大きく腕を振って歩く行進
- ② 全力の応援合戦
- ③ 微笑ましい親子のふれ合い

正しい言葉遣いを…

元気な子が多い「湊の子」ですが、自分の気持ちを適切に言葉で表現することを苦手に行っている場面が見られます。

○ 注意され、なぜやったのかを尋ねられると → 黙る・泣く・睨みつける

○ 勉強がわからないと → むずい・めんどくさい・うるさい

などの言動が出てくる場合があります。友達とのトラブルでは「死ね」などのもっと過激な言葉になって表現されることもあります。短い言葉は相手の心を傷つけ、状況を更に悪くするだけではなく、互いの思いが理解されず苦しみやトラブルが解決の方向に向かわないことが殆どです。今年度、生徒指導部でグッドワード週間を設定し、相手を傷つける言葉を使わず、文章にしてしっかり自分の思いを伝えるように心がける期間を設定します。ご家庭でも

○ 子どもの思いや言い分を言わせる。

○ 子どもの不適切な言い方を正しく言い直させる。

○ 「めんどくさい！」→「この問題がわかりません。」のように正しい表現を教える。

言葉は人とコミュニケーションを図る上でとても大切なものです。どんなに頑張っても何気ない一言で自分の立場が悪くなったり、誤解され、自分の評価が下がったりするものです。小さい時から適宜教えていきましょう。

7月は地域行事がたくさん。参加の勧めを…！

夏本番を迎える7月は地域行事がたくさん計画されている時期です。良い体験ができる機会ですので子どもたちに参加を促していただきたいと思います。

7月 1日(日) 湊地区防災訓練(公民館・湊小)

7日(土) 児童館親子バス遠足

8日(日) 第1回探検買い物ウォーク(町内)

14日(土) 大祐神社風鎮祭

15日(日) 大祐神社風鎮祭、子ども会駅前清掃(例年参加者が少ないようですので奮って参加ください。)

22日(日) 子ども会スポーツ大会

28日(土) 湊橋八戸小唄祭流し踊り